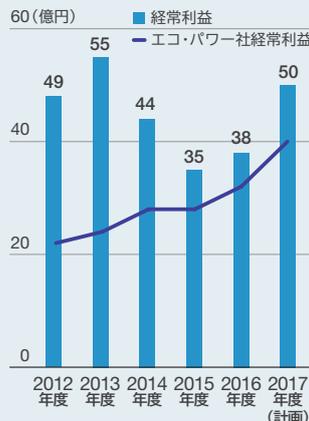


その他事業 (再生可能エネルギー)



経常利益



業績推移

2016年度の経常利益は前期比3億円増益の38億円となりました。風力発電事業を手掛けるエコ・パワー社の発電能力は、度会ウインドファーム(三重県)の運転開始により前期比約15%増加し、約21万kWとなりました。2017年度は、エコ・パワー社における酒田港湾(山形県)、石狩湾新港(北海道)の運転開始により発電能力を約8%増強する計画で、セグメントの経常利益は前期比12億円増益の50億円を見込んでいます。

強み

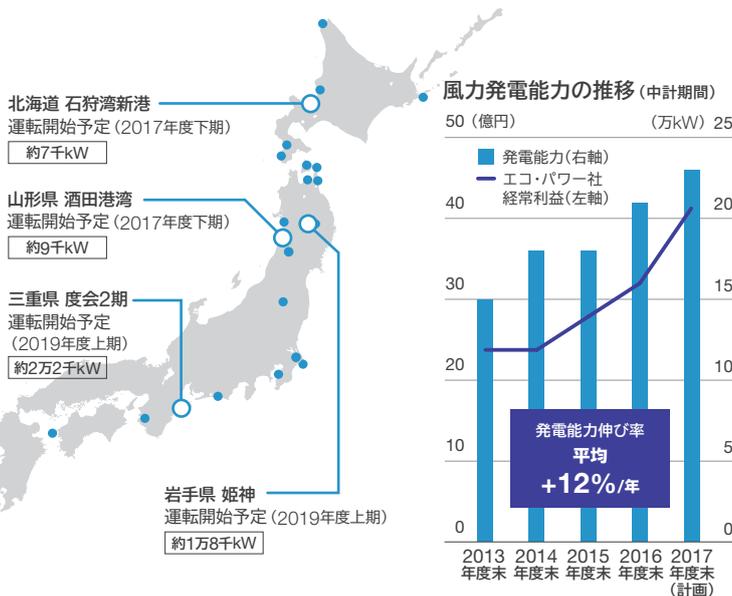
- 風力発電事業(1997年創業)のパイオニアであるエコ・パワーを2010年にグループ化
- 開発、建設、運営、メンテナンスをコスモエネルギーグループ内で実施することで、高いレベルの利用可能率(90%以上)を実現
- 陸上サイトの拡大に加え、洋上サイトプロジェクト※への参画など、長期的な事業拡大をめざす

※秋田洋上風力発電は、民間主導で行う大規模洋上風力発電事業

需要拡大の見込まれる市場でFITによる安定収益を確保

環境対策などで、再生可能エネルギー市場拡大が見込まれるなか、2010年に日本初の風力開発専門会社であったエコ・パワー社を買収。2012年度からのFIT制度適用を追い風に、風力発電を成長分野の1つと位置付けて事業拡大を図っています。

エコ・パワー社は2016年度末時点で約21万kWの発電能力を有し、発電容量では業界シェア3位ですが、中期的には50万kWをめざし、今後も発電能力の増強を進めていきます。また、太陽光発電では他社と共同で設立したCSDソーラー合同会社にて、全国8拠点で発電した電力を安定的に供給しています。



エコ・パワー社概要 (2017年3月末現在)

| | | | |
|-----|-------------|-------|-----------|
| 資本金 | 71億円 | 発電能力 | 21万1千kW |
| 風車数 | 157基 (23地域) | 業界シェア | 約6% (第3位) |

より良い社会の実現へ向けて ~CSV (Creating Shared Value) ~

エネルギー自給率の向上

資源の乏しい日本において、環境負荷のない純国産のエネルギー源として期待される風力発電を中心とした再生可能エネルギーの拡大により、エネルギー自給率の向上に貢献しています。2016年度は、約11万世帯分の電力を供給しました。



風力発電によるCO₂排出量の削減

コスモエネルギーグループでは、環境保全活動に積極的に取り組んでおり、クリーンなエネルギー供給の拡大によるCO₂排出削減にも貢献しています。2016年度は、222,861t-CO₂のCO₂排出量を削減しました。

CO₂排出量削減の推移

